

令和2年度男子第59回・女子第50回西日本学生ハンドボール選手権大会 大会要項

大会名	男子第59回・女子第50回 令和2年度 西日本学生ハンドボール選手権大会
主催	全日本学生ハンドボール連盟
主管	関西学生ハンドボール連盟・京都府ハンドボール協会
後援	京都府教育委員会・(公財) 京都府体育協会・京都市教育委員会・(公財) 京都市体育協会 京都新聞社
協賛	(株)モルテン・(株)ミニミニ・(株)ミニテック
期日	(諸会議・開会式) 令和2年8月13日(木) (競技) 令和2年8月14日(金)～8月18日(火)
会場	(諸会議・開会式) 審判会議 8月13日(木) 14時から 京都産業大学5号館5301教室 アンチドーピング教育啓発研修会 8月13日(木) 15時から 京都産業大学5号館5303教室 代表者会議 8月13日(木) 16時から 京都産業大学5号館5303教室 (競技) 14日(金)～18日(火) 京都府立山城総合運動公園体育館(太陽が丘体育館) 宇治市広野町八軒屋谷1 14日(金)～16日(日) 横大路運動公園体育館(横大路体育館) 京都市伏見区 横大路下ノ坪1 伏見港公園体育館(伏見港体育館) 京都市伏見区葎島金井戸町
試合形式	予選リーグ(14日(金)～16日(日)) - 男女とも、1ブロック4チームによるリーグ戦 - 試合終了時に同点の場合、延長戦は行わない 【順位決定方法】 - 勝ち点制(勝=2点・引分け=1点・負=0点)で、勝ち点の多いチームを上位とする。 2チームの勝ち点が高数である場合は、当該チーム間の試合の勝者を上位とする。 3チームの勝ち点が高数である場合は、当該チーム間の試合の得失点差数の多いチームを上位とする。なお、得失点差数が高数の場合は、総得点数の多いチームを上位とする。 - 全試合の得失点差数の多いチームを上位とする。なお、総得失点差数が高数の場合は、総得点数の多いチームを上位とする。 - 当該チーム間の試合が引き分けで、上記すべてが高数の場合は、抽選により順位を決定する。 決勝トーナメント(17日(月)～・18日(火)) - 男女とも、各ブロック1位チームによるトーナメント方式 3位決定戦は行わない。ただし、全日本インカレシード権としての3位は、準決勝で優勝チームに敗れたチームとする。 - 試合終了時に同点の場合は、次のとおりとする。 ◆ 準々決勝および準決勝は第1延長まで行う。第1延長終了時に同点の場合は、7mTCで勝敗を決定する。 ◆ 決勝は第2延長まで行う。第2延長終了時に同点の場合は、7mTCで勝敗を決定する。 ◆ 7mTCは5名で行い、それでも勝敗が決しない場合は、以後サドンデス形式で行う。 インカレ出場決定戦(17日(月)) - 男子のみ、各ブロックの2位チームによる - 試合終了時に同点の場合は第1延長まで行う。第1延長終了時に同点の場合は、7mTCで勝敗を決定する。 7mTCは5名で行い、それでも勝敗が決しない場合は、以後サドンデス形式で行う。
競技規則	令和2年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則および全日本学連申し合せ事項により実施する。 ただし、試合で登録できる人数は選手16名、役員5名とする。 また、パワータイツ・アンダーシャツ・サポーターの取扱いについては、平成25年5月26日付の「2011競技規則の解釈に関する通達2012改訂版」に準ずる。

ドーピング防止	本大会は日本アンチ・ドーピング規定に基づくドーピングコントロール対象大会である。 本大会参加者は大会にエントリーした時点で、日本アンチ・ドーピング規定に従いドーピングコントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。 未成年者については、ドーピング検査を含むドーピングコントロール手続きに対する親権者からの同意を、(公財)日本ハンドボール協会へ別途提出(日本協会 WEB 登録時)している者のみエントリーできる。 日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容及びドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(http://www.playtruejapan.org)にて確認する事。
試合球	モルテン社製・アセンテックヌエバ X5000 (男子 H3X5001—BW、女子 H2X5001—BW) を使用する。
参加資格	各都道府県協会を通して (公財) 日本ハンドボール協会の令和 2 年度登録を完了し、全日本学生ハンドボール連盟に登録済みの大学男子・女子チームで、西日本地区学連 (東海・関西・中四国・九州) から推薦されたチームであること。 また、構成員 (選手・役員) が個人としても全員、(公財) 日本ハンドボール協会及び全日本学生ハンドボール連盟の令和 2 年度登録を完了していなければならない。 【出場校数】 男子 32 校、女子 16 校 男子 東海学連 7 校、関西学連 13 校、中四国学連 5 校、九州学連 6 校、開催地 1 校 女子 東海学連 3 校、関西学連 7 校、中四国学連 2 校、九州学連 3 校、開催地 1 校 【シード校数】 男子 8 校、女子 4 校 男子 東海学連 3 校、関西学連 3 校、中四国学連 1 校、九州学連 1 校 女子 東海学連 0 校、関西学連 4 校、中四国学連 0 校、九州学連 0 校
参加人数	① 選手は、1 チーム 20 名まで大会エントリーでき、ベンチ入りは 16 名までとする。 ② 役員は、1 チーム 6 名まで大会エントリーでき、ベンチ入りは 5 名までとする。 ③ 留学生は、全日本学生ハンドボール連盟取り決めにより、大会エントリー 3 名以内、ベンチ入りは 2 名以内とする (短期留学生は不可) ④ 各チームは、引率責任者に引率され大会に参加すること。また、引率責任者は、大学の専任教職員、または部長が任命した者であること。なお、引率責任者を大会エントリーしていない場合は、試合会場内に在留し、緊急時に対応できるよう待機していなければならない。
参加料	1 チーム 50,000 円 ※加えて、空調設備使用費として、別途 10,000 円を徴収する。 (西日本地区学連理事長会での申合事項)
申込方法	① 大会参加申込は、(公財) 日本ハンドボール協会「会員登録システム」を利用すること。 ② 登録完了後、大会参加申込書 (様式 I) を作成し、大学承認印を押印の上、各地区学連に提出すること。なお、各地区学連は、推薦大学の大会参加申込書 (様式 I) を取りまとめ、申込 (登録) 内容を確認の上、月 日 () (必着) までに、全日本学連事務局に提出すること。 送付先 〒106-0044 東京都港区東麻布 2-21-2 全日本学生ハンドボール連盟事務局 ③ 大会参加申込書 (様式 I)、保険加入者名簿 (様式 II)、引率責任者届 (様式 III)、銀行振込確認書 (様式 IV)、プログラム用集合写真の各データは、メールにて下記まで送信すること。 送信先 E-mail: m-nakagawa@heian.ac.jp (関西学連理事長 中川 昌幸 宛) ④ 参加料、空調設備使用料、傷害保険料、大会記念 T シャツ購入代金は、下記口座へ振り込むこと。 (振込期限: 7 月〇〇日 (〇)) 京都中央信用金庫 二軒茶屋 (ニケンチャヤ) 支店 口座種別: 普通 口座番号: 0347235 口座名義: 関西学生ハンドボール連盟 代表 井上 朋広 (イノウエトモヒロ) ※ この大会の参加資格は、全日本学生ハンドボール連盟管理下のもと、令和 2 年度日本ハンドボール協会登録データに基づき判定します。よって、日本ハンドボール協会登録データ (氏名 (漢字)、生年月日、出身校、身長等) が一致しない場合は、出場資格を認めません。 申込の手続きを行う前に日本ハンドボール協会登録データを確認し、提出前に大会参加申込書 (様式 I) を再確認すること。 なお、修正や訂正が必要な場合は、日本ハンドボール協会登録データを修正し、改めて手続きを行うこと。

申込期日	令和2年 6月 日 () 事務局必着
抽選	組み合わせ抽選は令和2年6月6日(土)に主催者が責任を持って行い、関西学連HP上で公開する。
諸会議	① 審判会議 8月13日(木) 14時から 京都産業大学5号館5301教室 ② アンチドーピング教育啓発研修会 8月13日(木) 15時から 京都産業大学5号館5303教室 ③ 代表者会議 8月13日(木) 16時から 京都産業大学5号館5303教室 ※ アンチドーピング教育啓発研修会、代表者会議には、各チーム2名以上出席すること。(主将、チーム役員の出席が望ましい。)
開会式 閉会式	① 開会式 8月13日(木) 代表者会議終了後 京都産業大学5号館5303教室 ② 閉会式 8月18日(水) 13時40分から 太陽が丘体育館 ※男子、女子とも、1位、2位チームの全員、および優秀選手は必ず参加すること。 ※3位チームの表彰式は、大会4日目(8月17日(月))の競技終了後に行う。
宿泊	別紙により、(株)シンファートを幹旋業者とする。 〒564-0051 吹田市豊津町12-19 エタニ第1ビル205号室 TEL: 06-6192-8790 FAX: 06-7635-8518 HP: https://sinfart.co.jp/ 担当者: 宮本和則 携帯: 080-1449-5466 E-Mail: miyamoto@sinfart.co.jp
傷害保険	本大会に参加するチーム構成員(選手、学生役員は全員強制とし、役員、トレーナー、引率責任者等は任意とする。)は、下記により傷害保険に加入しなければならない。保険料は1名・500円とし、大会参加料等とともに、期日までに納入すること。 ① 保険期間 令和2年8月13日(木)～18日(水)の6日間のうち、大会に参加するため自宅を出発してから、大会終了後に自宅に帰宅するまでの間とする。 ② 補償内容 けが死亡・後遺障害 最大500万円 けが入院日額 4,500円/日 けが通院日額 3,000円/日 ※事故発生から30日以内に保険会社(代理店)に連絡をすること。 診療費の領収書を保管しておくこと。 ③ 保険会社 (株)京応 担当者: 東 隼人 TEL: 075-241-2608 ・FAX: 075-2412675 E-mail: info@keio-web.com 京都市中京区三条烏丸西入御倉町85-1 KDX烏丸ビル2F HP: https://www.keio-insurance.com/ https://keio-web.com/
その他	① 試合でベンチに入る者は、試合開始前に(公財)日本協会登録証をオフィシャルに提出すること。 ② ユニホームは、 ・ CP用/GK用ともそれぞれ2着(色)(合計4着(色))以上用意すること。(1着の場合は、試合出場を認めない。) ・ いわゆる「貼り番」は認めない。 ・ 背番号は1から～99までを使用可とする。 ③ シューズは屋内、屋外とも、それぞれ専用のシューズを使用すること ④ 両面テープのみ使用可とする。(松ヤニ、粘着スプレー類等は使用禁止) ⑤ 健康、身体状況等は、自己責任で管理し、大会に参加すること。 なお、主催者及び主管団体等は、その責を一切負わない。 ⑥ 顔面プロテクターについては、大会申込時に写真同封の上、大会本部に使用許可を申請すること。 ⑦ アンダーシャツ、靴下、コンプレッションソックス、サポーター類の使用に関しては、(公財)日本ハンドボール協会『服装や保護を目的とした装具に関する規程』(2019.4.1)に準ずる。なお、アンダーシャツのハイネックタイプに関しては、ベンチ入り全員が同色のものを着用するか、全員が着用しないか統一すること(全日本学連規程による)。 ⑧ インカレ出場決定戦抽選は大会3日目(16日(日))競技終了後(17:45頃をメドとし、出場校が揃い次第)に、太陽が丘体育館にて実施する。 ⑨ 本大会はドーピング防止活動に賛同し、積極的にこの活動を行う。 ⑩ 問い合わせ先 〒564-0062 吹田市垂水町1-11-9-404 2020西日本学生ハンドボール選手権大会事務局 代表 中川 昌幸 携帯: 090-9112-1552 E-mail: m-nakagawa@heian.ac.jp